

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和5年3月15日(2023.3.15)

【国際公開番号】WO2020/198259
 【公表番号】特表2022-521835(P2022-521835A)
 【公表日】令和4年4月12日(2022.4.12)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-065
 【出願番号】特願2021-558501(P2021-558501)
 【国際特許分類】
 A 6 1 B 17/12(2006.01)
 【FI】
 A 6 1 B 17/12

10

【手続補正書】
 【提出日】令和5年3月7日(2023.3.7)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更

20

【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項1】

左心耳を治療するためのデバイスであって、
 第一の状態と第二の状態との間で移動するように構成される接触部材と、
 固定要素とを含む、インプラントを含み、
 前記接触部材が、前記接触部材が前記左心耳内に前進した後、前記接触部材の少なくとも一部が前記左心耳の壁部分と係合するように、前記第一の状態から前記第二の状態に移動するように構成され、

30

前記接触部材が、第一の回転位置から第二の回転位置に少なくとも第一の方向に回転するように構成され、

前記接触部材が、前記接触部材が前記第一の回転位置から前記第二の回転位置に回転するとき、前記左心耳の少なくとも一部を前記第一の方向にねじるように構成され、

前記固定要素が、前記固定要素が動作可能な状態にあるときに、前記左心耳の少なくとも一部の第二の方向への回転を防止するように構成され、前記第二の方向が前記第一の方向と反対である、デバイス。

【請求項2】

前記接触部材が、拘束具が前記接触部材から取り除かれたときに、前記接触部材の少なくとも一部が、前記第一の状態から前記第二の状態に自動的に拡張するように、自己拡張可能である、請求項1に記載のデバイス。

40

【請求項3】

前記接触部材が、前記接触部材が前記第一の状態にあるときに、実質的に折り畳みされ、前記接触部材のサイズが、前記接触部材が前記第一の状態にあるときよりも前記接触部材が前記第二の状態にあるときに大きいように、前記接触部材が前記第二の状態にあるときに、拡張される、請求項1に記載のデバイス。

【請求項4】

前記接触部材が、前記左心耳内への展開後に前記第二の状態に留まるように付勢される、請求項1に記載のデバイス。

【請求項5】

前記接触部材が、時計回りまたは反時計回りの方向に回転するとき、前記接触部材が、

50

前記左心耳の少なくとも一部をねじるように構成される、請求項1に記載のデバイス。

【請求項 6】

前記デバイスが、前記接触部材が前記第二の回転位置に回転されたときに、左房および/または前記左心耳の組織を、前記インプラントの本体部分の外側表面の周りに収縮させるように構成され、前記固定要素が、前記インプラントの前記本体部分の前記外側表面の周りに収縮した前記組織と係合して、前記インプラントの前記第二の方向への回転を防止するように構成される、請求項1に記載のデバイス。

【請求項 7】

前記固定要素が、前記左心耳に隣接する心臓の内側壁と係合するように構成される複数の組織アンカーを有する、請求項1に記載のデバイス。

10

【請求項 8】

前記接触部材が、その外部表面上に複数の組織アンカーを有する、請求項1に記載のデバイス。

【請求項 9】

前記接触部材の前記外部表面上の前記複数の組織アンカーが、前記接触部材が前記第二の状態に移動された後、前記左心耳の内側壁表面と係合するように構成される、請求項8に記載のデバイス。

【請求項 10】

前記第二の回転位置が、前記第一の回転位置に対する一回転の少なくとも4分の1である、請求項1に記載のデバイス。

20

【請求項 11】

前記接触部材と選択的に結合され、前記接触部材上にトルクを印加して、閾値所定のトルクレベルに到達するまで、前記接触部材を前記第一の回転位置から回転させるように構成されるカテーテルを含む、請求項1に記載のデバイス。

【請求項 12】

閾値所定のトルクレベルが、およそ0.25 in - oz ~ およそ10 in - oz のトルクである、請求項11に記載のデバイス。

【請求項 13】

前記固定要素を前記接触部材に向かって付勢するように構成される保持部材を含む、請求項1 ~ 12のいずれかに記載のデバイス。

30

【請求項 14】

前記保持部材がねじ付きシャフトを含む、請求項13に記載のデバイス。

【請求項 15】

前記デバイスが、前記接触部材が前記第二の回転位置に回転するときに、左房および/または前記左心耳の組織を、前記インプラントの本体部分の外側表面の周りに収縮させるように構成され、前記固定要素が、前記固定要素の遠位表面と前記接触部材との間の前記インプラントの前記本体部分の前記外側表面の周りに収縮した前記組織を圧縮して、前記インプラントの前記第二の方向への回転を防止するように構成される、請求項1 ~ 14のいずれかに記載のデバイス。

40